北海道小樽高等支援学校　介護職員初任者研修　カリキュラム・シラバス（総データ）

12期生

講師A：学年T1　講師B：学年T2　ワ：その他
ワタリ教員等

講義を通して、①尊厳、個に応じた、自立支援、②プライバシー、③言葉掛け、④病態機応変については念頭において授業を展開してほしいです。

初任者カウント	実施	曜	学習カウント/時限数	単元名	授業名	項目番号	科目名	項目名	担当講師	指導内容（「数字」単元目標　「○」指導内容 「・」各項目の評価ポイント ）
	8月18日	水		単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	単元①　オリエンテーション					単元①　オリエンテーション ①介護士の仕事や役割について知る ②介護を行う時の大切な考え方や心がまえを知る ③人間の心や体のしくみを知り、「移動・移乗」の技術を身につける ④介護技術（移動・移乗）の根拠となる人体の構造や機能に関する知識を習得し、安全な介護サービスの提供方法を理解し、基礎的な一部または全介助等の介護が実施できる。 ⑤利用者に対する挨拶や説明をするときに、明るい表情と丁寧な言葉づかいを意識して伝えることができる。 ○研修の進め方（日誌、テスト、補講など）や注意点について再確認する ○単元計画やおおまかな学習内容について知り、見通しを持つ
1	8月18日	水	3	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	介護の仕事①	1①	職務の理解	多様なサービスの理解	福澤	○代表的な介護サービスの種類（代表的な三種類、介護予防、施設サービス、居宅サービス）
2	8月19日	木	2	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	介護の仕事②	1①	職務の理解	多様なサービスの理解	福澤	○代表的な介護サービスの種類（地域密着） ○サービスの種類と仕事内容（チームケアについて、ケアプラン）
3	8月23日	月	3	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	介護の仕事③	1②	職務の理解	介護職の仕事内容や働く現場の理解	今野	○介護士の１日（仕事内容、大切にしていること等）※ビデオ学習 ○介護士の役割（他職種との連携）
4	8月25日	水	2	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	介護の基本的な考え方	9①	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅰ　基本知識の学習	介護の基本的な考え方	福澤	○理論に基づく介護、プロとしての介護 ○介護の基本理念や原則
5	8月30日	月	2	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	こころのしくみ	9②	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅰ　基	介護に関するこころのしくみの基礎的理解	福澤	○記憶の構造 ○意欲と感情、高齢者の心理
6	9月1日	水	4	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	からだのしくみ（ボディメカニクス）① ○基本の体位と体位変換 ○ボディメカニクスの原則	9③	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅰ　基本知識の学習	介護に関するからだのしくみの基礎的理解	福澤	○人体の各部名称と機能 ○行動が起きるまでのしくみ ○基本の体位と体位変換 ○ボディメカニクスの原則
7	9月2日	木	4	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	からだのしくみ（ボディメカニクス）② ○体位変換の手順とポイントの確認 ○体位変換「仰臥位～車いすへ」自立の援助	9③	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅰ　基本知識の学習	介護に関するからだのしくみの基礎的理解	福澤	○体位変換の手順とポイントの確認 ○体位変換「仰臥位～車いすへ」自立の援助
8	9月6日	月	3	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	移動・移乗の介護演習① ○安全点検～発進までの手順確認 ○車いす移動介護演習「平坦な道」	9⑦	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の講義・演習	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	福澤	○移動の意義と要介護度別の介護方法、車いすの各部名称【根拠の学習】 ○車いすによる移動介護手順の確認、被介護者体験からポイントを整理 ○安全点検～発進までの手順確認 ○車いす移動介護演習「平坦な道」
9	9月30日	木	3	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	移動・移乗の介護演習②「坂道」「せまい道」	9⑦	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	福澤	○車いす移動介護演習「坂道」 ○車いす移動介護演習「せまい道」
10	10月4日	月	3	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	移動・移乗の介護演習③○移乗「仰臥位～端座位」	9⑦	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	福澤	○移乗「仰臥位～端座位」 ※12期生は移乗の座学は実施するが、実技については（16名受講しておりまた、コロナ感染症対策が必要なため、）感染状況を見ながらG選択後に少人数で実施する。
11	10月6日	水	3	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	移動・移乗の介護演習④○移乗「端座位～車いす」	9⑦	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	福澤	○移乗「端座位～車いす」 ※12期生は移乗の座学は実施するが、実技については（16名受講しておりまた、コロナ感染症対策が必要なため、）感染状況を見ながらG選択後に少人数で実施する。
12	10月7日	木	2	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	移動・移乗の介護演習⑤ ○車いす移動介護演習「通し練習」 （○移乗「仰臥位～車いす」通し練習）	9⑦	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	福澤	○車いす移動介護演習「通し練習」 （○移乗「仰臥位～車いす」通し練習）
13	10月11日	月	2	単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	移動・移乗の介護演習⑤続き ○車いす移動介護演習「通し練習」 （○移乗「仰臥位～車いす」通し練習）	9⑦	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	福澤	
	10月13日	水		単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	移動・移乗の介護演習⑥プレテスト				福澤 佐々木	○車いす移動介護演習「プレテスト／通し練習」移動部分、移乗部分で分けて並行実施。
	10月14日	木		単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	単元①まとめ【実技】				福澤 佐々木	○単元②実技テスト　移動部分、移乗部分で分けて並行実施。公平性を欠かないように…。 ・体位変換と移動・移乗に関する体のしくみが理解され、指示に基づいて介助を行うことができる。
				単元① 「職務の理解と介護の基礎知識～移動の介護～」	単元①まとめ【筆記】 ※12期生は、16名、コロナ感染予防の観点からベッドメイキングと2展開で実施しているため、この日にベッドメイキングテスト実施。初任者研修カウントは開講式後。				福澤 佐々木	○単元②筆記テスト（プレテストの日でも可） 単元テスト①　筆記テスト、実技テスト　※人数が多いので、２日かけて実技テストを行う。移動部分、移乗部分で分けて並行実施。公平性を欠かないように…。 ・主だった状態像の高齢者の生活の様子をイメージでき、要介護度等に応じた在宅・施設等それぞれの場面における高齢者の生活について列挙できる。 ・要介護度や健康状態の変化に沿った基本的な介護技術の原則について概説でき、生活の中の介護予防、及び介護予防プログラムにおける機能低下の予防の考え方や方法を列挙できる。 ・人体の構造や機能が列挙でき、なぜ行動が起こるのかを概説できる。 ・人の記憶の構造や意欲等を支援と結び付けて概説できる。 ・体位変換と移動・移乗の意味と関連する用具機器や様々な車いす、つえなどの基本的使用方法を概説でき、体位変換と移動・移乗に関する体のしくみが理解され、指示に基づいて介助を行うことができる。
	11月11日	木		単元②「介護の基本～睡眠の介護～」	単元②オリエンテーション					単元②オリエンテーション ①介護職に求められる専門性と職業倫理の必要性について知る。 ②尊厳を保持し、その人の自立及び自律を尊重し、持てる力を発揮してもらいながらその人の在宅・地域等での生活を支える介護技術や知識を習得する。 ③「尊厳の保持」や「自立支援」の理念と、介護職員の心がまえを理解する。 ④睡眠の意味と睡眠を取り巻く環境整備や睡眠に関連した用具を列挙でき、睡眠に関する体の仕組みが理解され、指示に基づいて介助を行うことができる ⑤快適な居住環境の整備していく意味について知る。 ⑥介護職の職業倫理の重要性を理解し、介護職が利用者や家族等と関わる際の留意点について、ポイントを列挙できる。 ⑦生活支援の場で出会う典型的な事故や、感染、介護における主要なリスクを列挙できる。 ⑧介護職におこりやすい健康障害や受けやすいストレス、またそれらに対する健康管理、ストレスマネジメントのあり方、留意点等を列挙できる。
14	11月15日	月	4	単元②「介護の基本～睡眠の介護～」	尊厳の保持	2①	介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護	亀井	○ 高齢者の「尊厳の保持」とは（高齢者の虐待、身体拘束、プライバシーを傷つける行為、尊厳のあるくらし） ○ 介護職員の心がまえ、やってはいけないこと ○ QOLの向上（事例を見る、グループワーク等）
15	11月22日	月	4	単元②「介護の基本～睡眠の介護～」	快適な居住環境整備	9⑤	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の講義・演習	快適な居住環境整備と介護	中島	○生活援助を行う際の注意点、生活援助の基本原則 ○居住環境整備のポイント
16	11月24日	水	3	単元②「介護の基本～睡眠の介護～」	ベッドメイキング演習①**（練習）**○睡眠の役割や、睡眠環境の整備	9⑪	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の講義・演習	睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	中島	○睡眠の役割や、睡眠環境の整備について ○褥瘡予防、体位交換（ベッドメイキングの目的と注意点）
17	11月24日	水	3	単元②「介護の基本～睡眠の介護～」	介護職員の役割	3①	介護の基本	介護職の役割、専門性と他職種との連携	中島	○介護職員の役割と専門性 ○介護現場における他職種との連携
18	11月25日	木	3	単元②「介護の基本～睡眠の介護～」	ベッドメイキング演習②**（練習）**	9⑪	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の	睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	中島	○ベッドメイキング演習「通し練習」※1年生は2人で、2年生は1人で行えるようにする。
19	11月29日	月	2	単元②「介護の基本～睡眠の介護～」	ベッドメイキング演習③**（練習）**	9⑪	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生	睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	中島	○ベッドメイキング演習「プレテスト」※1年生は2人で、2年生は1人で行えるようにする。
20	12月1日	水	3	単元②「介護の基本～睡眠の介護～」	介護職の職業倫理	3②	介護の基本	介護職の職業倫理	亀井	○介護職が持つべき職業倫理（日本介護福祉士会倫理綱領を参考に）
21	12月2日	木	2	単元②「介護の基本～睡眠の介護～」	介護現場での安全確保	3③	介護の基本	介護における安全の確保とリスクマネジメント	小山	○介護現場で起こりやすい事故等の理解、対応の基本
22	12月2日	木	2	単元②「介護の基本～睡眠の介護～」	介護職員の安全	3④	介護の基本	介護職の安全	小山	○介護士の健康管理、ストレスへの対処、感染症
	12月9日	木		単元②「介護の基本～睡眠の介護～」	単元②まとめ【実技・筆記】				今野 佐々木	○単元②実技テスト「ベッドメイキング演習」※1年生は2人で、2年生は1人で行えるようにする。※状況によ手、シーツ交換でテスト実施 ・睡眠に関するからだのしくみが理解され、指示に基づいて介助を行うことができる。 ○単元②筆記テスト ・主だった状態像の高齢者の生活の様子をイメージでき、要介護度等に応じた在宅・施設等それぞれの場面における高齢者の生活について列挙できる。 ・要介護度や健康状態の変化に沿った基本的な介護技術の原則について概説でき、生活の中の介護予防、及び介護予防プログラムにおける機能低下の予防の考え方や方法を列挙できる。 ・利用者の身体の状態に合わせた介護、環境整備についてポイントを列挙できる。 ・介護の目標や展開について、「尊厳の保持」「QOL」「ノーマライゼーション」「*自立支援*」の考え方を取り入れて概説できる。 ・虐待の定義、身体拘束およびサービス利用者の尊厳、プライバシーを傷つける介護についての基本的なポイントを列挙できる。 ・睡眠の意味と睡眠を取り巻く環境整備や関連した用具を列挙できる。 ・介護職の職業倫理の重要性を理解し、介護職が利用者や家族等と関わる際の留意点について、ポイントを列挙できる。 ・生活支援の場で出会う典型的な事故や、感染、介護における主要なリスクを列挙できる。 ・介護職におこりやすい健康障害や受けやすいストレス、またそれらに対する健康管理、ストレスマネジメントのあり方、留意点等を列挙できる。
	12月9日	木		単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	単元③　オリエンテーション				佐々木	単元③オリエンテーション ①「介護保険制度や障害福祉制度」等の様々な各サービスや地域支援の役割が理解できる。 ②受容と共感の大切さを理解し、うなずき、あいづち等の基礎的なコミュニケーション技法を身につける。 ③整容や着脱の意義や介護のポイントを理解し、言葉がけをしながら実践する。 ④介護技術（着脱）の根拠となる人体の構造や機能に関する知識を習得し、安全な介護サービスの提供方法を理解し、基礎的な一部または全介助等の介護が実施できる。 ⑤尊厳を保持し、その人の自立及び自律を尊重し、持てる力を発揮してもらいながらその人の在宅・地域等での生活を支える介護技術や知識を習得する。
23	12月13日	月	4	単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	自立を支援する介護演習①	2②	介護における尊厳の保持・自立支援	自立に向けた介護	今野	○高齢者の「自立支援」とは（残存能力の活用、廃用症候群の予防、動機と欲求、意欲を高める支援、個別ケア）
24	12月15日	水	4	単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	自立を支援する介護演習②	2②	介護における尊厳の保持・自立支援	自立に向けた介護	今野	○介護予防の考え方（重度化予防） ○被介護者体験を通して自立支援につて理解を深める
25	12月16日	木	4	単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	着脱の介護演習①	9⑥	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生	整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	今野	○整容や着脱の意義と要介護度別の介護方法 ○着脱介護のポイントと手順の確認
26	12月20日	月	4	単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	着脱の介護演習②	9⑥	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の	整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	今野	○自立を支援するための介護方法や言葉がけ ○着脱介護演習「ポイントとなる部分の練習」
	12月22日	水		裁量　着脱プレプレテスト			介護におけるコミュニケーション技術			
27	1月20日	木	3	単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	コミュニケーション技術①	5①	介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション	山森	○高齢者の心身の特徴とコミュニケーションを図る際の注意点
28	2月14日	月	2	単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	コミュニケーション技術②	5①	介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション	山森	○受容、共感、傾聴をあらわすコミュニケーション技法
29	2月21日	月	**2**	単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	介護保険制度①	4①	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度	小寺	○介護保険のしくみ（財源、利用の流れ、要介護認定） ○ケアマネジメントについて
30	2月24日	木	3	単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	障害者福祉サービスの理解	4③	介護・福祉サービスの理解と医	障害福祉制度およびその他制度	今野	○障害者総合支援制度の理念、主なサービス、高齢障害者の支援、ICF
	2月28日	月		単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	着脱の介護演習③「プレテスト」				今野 佐々木	○着脱介護演習「プレテスト」
31	3月3日	木	3	単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	チームのコミュニケーション	5②	介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるチームのコミュニケーション	山森	○職員間のコミュニケーションについて、記録の大切さを理解する
32	3月7日	月	**3**	単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	介護保険制度②	4①	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度	小寺	○様々なサービス、介護予防について
33	3月9日	水	4	単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	医療との連携①②	4②	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	医療との連携とリハビリテーション	中野	○介護現場における医行為や連携について ○介護職員が行ってもよい行為、してはいけない行為 ○リハビリテーションの考え方と介護職員の役割
	3月14日	月		単元③「福祉サービスの理解と自立支援～着脱の介護～」	単元③まとめ【実技・筆記】				今野 佐々木	○単元③実技テスト「着脱介護」 ・装う事や整容の指示や根拠に基づいて部分的な介護を行うことができる。 ○単元③筆記テスト ・生活全体の支援の中で介護保険制度の位置づけを理解し、各サービスや地域支援の役割について列挙できる。 ・介護保険制度の理念、財源構成、保険料負担の大枠について列挙できる。 ・ケアマネジメントの意義について概説でき、代表的なサービスの種類と内容、利用の流れについて列挙できる。 ・高齢障害者の生活を支えるための基本的な考え方を理解し、代表的な障害者福祉サービス、権利擁護や成年後見の制度の目的、内容について列挙できる。 ・医行為の考え方、一定の要件のもとに介護福祉士等が行う医行為等について列挙できる。 ・共感、受容、傾聴的態度、気づき等、基本的なコミュニケーション上のポイントについて列挙できる。 ・家族が抱きやすい心理や葛藤の存在と介護における相談援助技術の重要性を理解し、介護職として持つべき視点を列挙できる。 ・言語、視覚、聴覚障がい者とのコミュニケーション上の留意点を列挙できる。 ・記録の機能と重要性に気づき、主要なポイントを列挙できる。 ・障害者総合支援制度の理念について列挙できる。 ・装う事や整容の意義について概説できる。

北海道小樽高等支援学校　介護職員初任者研修　カリキュラム・シラバス（総データ）

12期生

講師A：学年T1　講師B：学年T2　ワ：その他
ワタリ教員等

講義を通して、①尊厳、個に応じた、自立支援、②プライバシー、③言葉掛け、④病態機応変については念頭において授業を展開してほしいです。

初任者カウント	実施	曜	実習カウンセ地域後	単元名	授業名	項目番号	科目名	項目名	担当講師	指導内容（「数字」単元目標　「○」指導内容　「・」各項目の評価ポイント　）	
	4月12日	火		単元④ 「1人1人に合わせた介護～食事の介護～」	単元④　オリエンテーション				三上尚	単元④　オリエンテーション ①**1人ひとりに合わせた**介護の方法があることを理解する。 ②食事の意義や介護用具、介護のポイントを理解し、言葉がけをしながら安全に実践する。 ③介護技術（食事）の根拠となる人体の構造や機能に関する知識を習得し、安全な介護サービスの提供方法を理解し、基礎的な一部または全介助等の介護が実施できる。 ④尊厳を保持し、その人の自立及び自律を尊重し、持てる力を発揮してもらいながらその人の在宅・地域等での生活を支える介護技術や知識を習得する。 ⑤家事援助の機能と基本原則について列挙できる。 ⑥家事援助とは、利用者の自立とQOLの向上にむけた援助であり、制度に基づく自立)支援であることを理解することができる。生活援助演習の中で具体的な実践方	
34	4月13日	水	4	単元④ 「1人1人に合わせた介護～食事の介護～」	食事の介護演習①	9⑧	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の講義・演習	食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	中野	○食事の意義と要介護度別の介護方法、嚥下のしくみ、様々な食形態 ○被介護者体験（食べさせられる体験／とろみ体験等）	
35	4月15日	金	4	単元④ 「1人1人に合わせた介護～食事の介護～」	食事の介護演習②	9⑧	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の講義・演習	食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	中野	○食事介護のポイント整理 ○個に応じた食形態や食事量の準備、記録、報告の意味 ○食事介護演習「ポイントとなる部分の+P54:S54練習」	
36	4月19日	火	4	単元④ 「1人1人に合わせた介護～食事の介護～」	生活と家事	9④	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生	生活と家事	松崎	○家事と生活の理解、家事援助に関する基礎的理解と生活支援について理解する	
	4月20日	水		単元④ 「1人1人に合わせた介護～食事の介護～」	食事の介護演習③ ○食事介護手順の確認 ○食事介護演習「通し練習」				三上尚 今野	○食事介護手順の確認 ○食事介護演習「通し練習」	
	4月22日	金		単元④ 「1人1人に合わせた介護～食事の介護～」	食事の介護演習④「プレテスト」				三上尚 今野	○食事介護演習「プレテスト」	
	4月27日	水		単元④ 「1人1人に合わせた介護～食事の介護～」	単元④食事まとめ 【実技・筆記】				三上尚 今野	○単元④実技テスト「食事介護」 ・食事に関するからだのしくみが理解され、指示に基づいて介助を行うことができる。 ○単元④筆記テスト ・食事の意味と食事を取り巻く環境整備の方法が列挙できる。 ・家事援助の機能と基本原則について列挙できる。	
	5月6日	金		単元⑤「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	単元⑤ 排泄・入浴・認知症オリエンテーション				三上尚	単元⑤オリエンテーション ①高齢者の心身の特徴や健康管理について理解する ②入浴の意義と様々な介護の方法、注意点を理解し、必要な配慮をしながら実践する。 ③認知症の代表的な症状やかかわり方の注意点を理解する。 ④排泄の意義と様々な介護の方法、注意点を理解し必要な配慮をしながら実践する。 ⑤介護技術（入浴・排泄）の根拠となる人体の構造や機能に関する知識を習得し、安全な介護サービスの提供方法を理解し、基礎的な一部または全介助等の介護が実施できる。 ⑥家事援助とは、利用者の自立とQOLの向上にむけた援助であり、制度に基づく自立)支援であることを理解することができる。生活援助演習の中で具体的な実践方法を習得する。	
37	5月10日	火	3	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	高齢者と健康	6②	老化の理解	高齢者と健康	佐々木	○高齢者に多い疾病、生活上の注意点 ○緊急時の対応	
38	5月10日	火	2	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	老化の理解①	6①	老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化と日常	三上尚	○加齢にともなう心身の変化と生活上の注意点 ○バイタルサインについて ○日々の健康観察のポイント	
39	5月11日	水	3	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	老化の理解②	6①	老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化と日常	三上尚	○入浴、排泄に関連したからだのしくみと健康管理	
40	5月13日	金	4	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	排泄介護演習①	9⑩		排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	三上尚 今野	○排せつの意味と環境整備、要介護度別の介護方法 ○ポータブルトイレかおむつかパッドでの介助の方法、プライバシーに配慮した言葉がけを考える、テストに向けた練習	
41	5月25日	水	4	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	排泄介護演習②	9⑩	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の	排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	三上尚 今野	○排泄介護演習「~~ポータブルトイレ~~でおむつ交換の排泄介護」	
	6月3日	金		単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	単元⑤まとめ【排泄実技】				三上尚 今野	○単元⑤実技テスト「排泄介護（~~ポータブルトイレでの排泄介護~~）」 ・排泄に関する体のしくみが理解され、指示に基づいて介助を行うことができる	
42	6月7日	火	3	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	認知症高齢者の日常生活	7③	認知症の理解	認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	岩川	○認知症の定義、物忘れとの違い、中核症状とBPSD	
43	6月28日	火	2	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	入浴介護演習①	9⑨	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生活支援技術の	入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	三上尚 今野	○入浴や清潔の意味、要介護度別の介護方法、入浴介護の注意点、プライバシー ○全身清拭の方法	
	6月29日	水	2	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	入浴介護演習①	9⑨	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生	入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	三上尚 今野	○入浴や清潔の意味、要介護度別の介護方法、入浴介護の注意点、プライバシー ○全身清拭の方法	
44	6月29日	水	2	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	入浴介護演習②	9⑨	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生	入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	三上尚 今野	○入浴介護演習「部分清拭」「特浴体験」	
	7月5日	火	2	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	入浴介護演習②	9⑨	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生	入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	三上尚 今野	○入浴介護演習「部分清拭」「特浴体験」	
45	7月5日	火	2	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	認知症の基礎と健康管理	7②	認知症の理解	医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	佐々木	○認知症の種類と症状の特徴、健康管理	
46	7月6日	水	1	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	認知症高齢者とのかかわり	7①	認知症の理解	認知症を取り巻く状況	平賀	○パーソンセンタードケアについて、認知症高齢者とのかかわりの注意点、事例検討	
	7月8日	金	2	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	認知症高齢者とのかかわり	7①	認知症の理解	認知症を取り巻く状況	平賀	○パーソンセンタードケアについて、認知症高齢者とのかかわりの注意点、事例検討	
47	7月13日	水	2	単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	認知症高齢者と家族	7④	認知症の理解	家族への支援	富山	○家族の気持ち、ストレスについて、レスパイトケア	
	7月15日	金		単元⑤ 「高齢者の健康と認知症の理解～入浴・排泄の介護～」	単元⑤まとめ【入浴実技】 単元⑤まとめ【筆記】				三上尚 今野	○単元⑤実技テスト「入浴介護（部分清拭）」 ・入浴に関するからだのしくみが理解され、指示に基づいて介助を行うことができる。 ○単元⑤筆記テスト ・高齢者に多い疾病の種類と、その症状や特徴及び治療・生活上の留意点、及び高齢者の疾病による症状や訴えについて列挙できる。 ・加齢、老化にともなう生理的な変化や心身の変化、特徴、社会面、身体面、精神面、知的能力面等の変化に着目した心理的特徴について列挙できる。 ・入浴、清潔保持に関連した基礎知識について列挙できる。 ・認知症ケアの理念や利用者中心というケアの考え方について概説できる。 ・健康な高齢者の物忘れと、認知症による記憶障害の違いについて列挙できる。 ・認知症の中核症状と行動・心理症状（BPSD）等の基本的特性、及びそれに影響する要因を列挙できる。 ・認知症の心理・行動のポイント、認知症の利用者への対応、コミュニケーションの取り方、及び介護の原則について列挙できる。また同様に、若年性認知症の特徴についても列挙できる。 ・認知症の利用者の健康管理の重要性と留意点、廃用性症候群予防について概説できる。 ・認知症の利用者の生活環境の意義やそのあり方について、主要なキーワードを列挙できる。 ・認知症の利用者とのコミュニケーションの原則、ポイントについて理解でき、具体的な関わり方を概説できる。 ・家族の気持ちや、家族が受けやすいストレスについて列挙できる。 ・排泄の意味と排泄を取り巻く環境整備や排泄に関連した用具を列挙できる。	
	7月19日	火		単元⑥「障害のある方への支援」	単元⑥　障害オリエンテーション				三上尚 今野	単元⑥　オリエンテーション ・様々な障害の特徴や障害者福祉の理念について理解する。	
48	7月19日	火	2	単元⑥「障害のある方への支援」	障害とは	8①	障害の理解	障害の基礎的理解	佐々木	○障害の概念（ICFの考え方）、障害受容のプロセスと基本的な介護の考え方	
49	7月19日	火	2	単元⑥「障害のある方への支援」	障害の基礎知識	8②	障害の理解	障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	佐々木	○各障害の内容、特徴、福祉サービスや社会全体での支援	
50	7月20日	水	2	単元⑥「障害のある方への支援」	家族の心理	8③	障害の理解	家族の心理、かかわり支援の理解	富山	○利用者や家族とかかわる時の注意点	
51	8月24日	水	4	単元⑥「障害のある方への支援」	終末期の介護	9⑫	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅱ生	死にゆく人に関連した心とからだのしくみと終末期介護	三上尚	○終末期に関する基礎知識とこころとからだのしくみ、生から死への課程、「死」に向き合うこころの理解、苦痛の少ない死への支援	
	8月26日	金		単元⑥「障害のある方への支援」	単元⑥まとめ【障害・終末期　筆記】				三上尚	○単元⑥筆記テストのみ ・障害の概念とICFについて概説でき、各障害の内容・特徴及び障害に応じた社会支援の考え方について列挙できる。 ・障害の受容のプロセスと基本的な介護の考え方について列挙できる。 ・ターミナルケアの考え方、対応の仕方、留意点、本人、家族への説明と了解、介護職の役割や他の職種との連携（ボランティアを含む）について、列挙できる。	
	8月26日	金		単元⑦「総合演習」	単元⑦　「総合演習」オリエンテーション				三上尚	単元⑦　オリエンテーション ①介護過程について理解し、1人ひとりに合わせたケアを自分なりに考え、実践できる。 ②生活の各場面での介護について、ある状態像の利用者を想定し、一連の生活支援を提供する流れの理解と技術の習得、利用者の心身の状況に合わせた介護を	
52	8月26日	金	2	単元⑦「総合演習」	総合演習① ○具体的な介護場面でのポイント ○総合演習「ケースA」	9⑬	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅲ生活支援技術演	介護課程の基礎的理解（ケアプラン）	平賀	○介護過程とは ○総合演習「アセスメント①」	
	9月28日	水	1	単元⑦「総合演習」	総合演習①（8月26日続き）○介護過程とは ○総合演習「アセスメント①」	9⑬	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅲ生活支援技術演習	介護課程の基礎的理解（ケアプラン）	平賀	○介護過程とは ○総合演習「アセスメント①」	
53	9月28日	水	3	単元⑦「総合演習」	総合演習②	9⑬	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅲ生活支援技術演習	介護課程の基礎的理解（ケアプラン）	平賀	○総合演習「アセスメント②」	
54	10月5日	水	2	単元⑦「総合演習」	総合演習③ ○具体的な介護場面でのポイント ○総合演習「ケースA」	9⑭	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅲ生活支援技術演習	総合生活支援技術演習	三上尚 今野	○具体的な介護場面でのポイント ○総合演習「ケースA」	
55	10月12日	水	2	単元⑦「総合演習」	総合演習④○総合演習「ケースA」	9⑭	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅲ生活支援技術演習	総合生活支援技術演習	三上尚 今野	○総合演習「ケースA」	
56	11月11日	金	3	単元⑦「総合演習」	総合演習⑤○総合演習「ケースB」	9⑭	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅲ生	総合生活支援技術演習	三上尚 今野	○総合演習「ケースB」	
57	11月22日	火	3	単元⑦「総合演習」	総合演習⑥○総合演習「ケースB」	9⑭	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅲ生	総合生活支援技術演習	三上尚 今野	○総合演習「ケースB	
58	12月14日	水	2	単元⑦「総合演習」	総合演習⑦ ○総合演習「プレテストA又はB」	9⑭	こころとからだのしくみと生活支援技術Ⅲ生	総合生活支援技術演習	三上尚 今野	○総合演習「プレテストA又はB」	
59	1月24日	火	2	単元⑧「研修のまとめ」	振り返り①	10①	振り返り	振り返り	三上尚 今野	○単元ごとの大まかな内容とポイントの復習	
60	1月31日	火	2	単元⑧「研修のまとめ」	振り返り②	10①	振り返り	振り返り	三上尚 今野	○単元ごとの大まかな内容とポイントの復習	
61	2月1日	水	2	単元⑧「研修のまとめ」	振り返り③	10②	振り返り	就業への備えと研修修了後における継続的な研修	今野 三上尚	○就職後の研修、グループワーク（研修を通して学んだこと、継続して学ぶべきこと等）	
	2月3日	金		単元⑧「研修のまとめ」	修了評価試験				三上尚 今野	修了評価試験	
			178								